

平成21年度一校一国運動活動状況報告書

瀬谷区 大門小学校 対象国 ルワンダ

・活動時期 6・7月

・実施単位 (学年・クラス) 6年生全員

(実施状況報告)

6年生各クラス4名の実行委員を中心に、ルワンダの高校生とどのような交流をしたいかを話し合った結果、以下の3点を中心に交流会を開くことになった。

- ①自分たちが知っているルワンダについて
- ②自分たちのまちについて
- ③日本の伝統的な遊びについて

横浜市や瀬谷区、学区の様子を知ってほしい



ルワンダについては、自然・気候・産業・人々の生活の様子について自身の手で調べようと、手分けをして2時間ほど使ってそれぞれインターネットや図書室を利用して調べた。

高校生たちの訪れた7月9日は、3時間を交流活動にあて、第一部で①②について発表し、第二部高校生の話、第三部を「みんなで遊ぼう」として③の活動を行った。後日、図工の活動としてルワンダの人たちに住んでほしい家を「ドリームハウス」として作成した。自然に調和する家、暑さに強い家などを工夫して作ることができた。タウン誌の取材があり、まちの方々にも生き生きと交流する様子が紹介されてよかった。

「はないちもんめ」をみんなで遊ぶ



手作りの国旗、WELCOMEの文字



ドリームハウス「おいしい果物屋さん」
日本にはない果物をイメージして



(参加児童の感想)

- ・司会の人やプレゼントをわたす人、おわりの言葉はじめの言葉、みんな英語でがんばっていてとてもびっくりしました。
- ・ルワンダの高校生が来ました。好きな食べ物やほかのいろいろなことを質問して教えてもらいました。ステラさんとオリバーさんは、歌も教えてくれてとてもおもしろかったです。みんなでおどったとき、すごく汗だくになりました。
- ・ゲームの「はないちもんめ」では、一回もジャンケンに勝てないうちに終わってしまいました。次の「みんなでおどろう」では、いっぱいおどってあせまみれになりました。楽しい交流でした。
- ・二人とも歌やダンスがとっても上手でした。英語で少しお話できて楽しかったです。